

このチラシは、伊丹市議会議員「相崎佐和子」が、市政情報などをお届けしているニュース紙です。

毎月発行（年4回はカラーA3・その他はA4）しており、ポスト・駅などでの配布・郵送などでお届けしています。



相崎 佐和子

「出産議員ネットワーク」発足!

この12月に、「出産議員ネットワーク」が立ち上がりました。これは、任期中に出産を経験した全国の女性議員が集まり、議員活動と出産育児の両立ができる環境整備と社会づくりを進める会です。

私は議員になってから次女を出産しました。この経験をよりよい社会づくりに活かしたいと思っていましたが、想いはあったものの該当者自体が少ないこともあり、具体的なアクションにはつながらずに現在に至っていました。今回、そんな思いを抱えながら孤軍奮闘していた全国の女性議員が、自治体や党派を超えて集まったのです。ネットワークができた今、「変えていこう!道を切り拓こう!」と盛り上がっています。

初回は全国から約20名が集合しました。子連れ議会の課題提起をされた、緒方ゆうか熊本市議も参加。そのせいかマスコミもたくさん入っていました。緒方議員の他にも子連れメンバー多数。子連れの光景を当たり前にしたいと思っている面々なので、子連れは納得の行動。

◆講演（上智大学法学部教授 三浦まり氏）

高名な三浦先生の講演。以下、相崎が印象に残った点。

- 熊本市議会の子連れ議会論争は論点が混在。「議会のルール」と「子連れ出勤」を分けて論ずるべき。
- 民主主義の原則「誰をも排除しない」→何らかの障壁で議会に参加できないのであれば取り除くべき。
- “職場に子連れの是非”の観点ではなく“民主主義とはどうあるべきか”の観点だと見え方が違ってくる
- 子連れ議会論争の中で、議場で授乳する欧米の議会風景がよく取り上げられた。そもそも日本では公の場での授乳について議論が成熟していない
- 出産経験議員のミッションは、個人の考え方もさることながら、政治家としてこれからの時代にあった着地点を探って進めること!

◆自己紹介

“自己紹介&談話&取り組みたいこと”を順に発言。今後の取り組みとしてヒントになったのは下記のような点。

- 議員向けの出産育児ハンドブックの作成
- 出産育児で議会に出られない際の措置として、文書質問・代理投票などの制度の検討

◆これからの取り組み

- 1、ネットワークづくり
- 2、相談窓口の設置（出産予定の女性議員などが相談できる体制づくり）
- 3、各政党への要請活動（見事に超党派の集まり。だからこそ幅広い要請活動が可能）

改めて感じたのは“議員任期中に産し、議員と育児を両立させている”という経験を個人の問題で留めない、ということ。未だ希少なこの経験とスキルを活かし、よりよい社会をつくるミッションを私たちは担っていると思います。誰もが“望む生き方”ができる社会を目指し、仲間となった皆さんと力を合わせて取り組みます。

帰りの新幹線にて、会合のニュースがさっそく流れていました。「ママ議員、全国で初会合。・・・今後は要請活動を」と。翌日から新聞やテレビニュースでも多く取り上げられています。注目いただき嬉しい限りです。



市長に予算要望！ ～市長懇談会～

11月13日（月）、相崎が所属する会派「フォーラム伊丹」と、市長や教育長など（つまり行政側）で懇談会を開催しました。

まず藤原市長にフォーラム伊丹からの来年度予算要望書を手渡しました。来年度の予算について会派で議論を重ね、方針3本&政策目標4本を柱に全95項目をまとめ上げたものです。これから来年度の予算を検討をする中で我々の要望をしっかりと反映するように申し入れました。

続いて懇談。フォーラム伊丹から下記のテーマについて話をしました。

- 1、幼児教育推進計画（案） ①幼児教育無償化 ②公立幼稚園等の再編 ③教育ビジョン等 ④市民への説明
- 2、これからの街づくり
- 3、期日前投票所の設置
- 4、部落差別解消推進法
- 5、見守りカメラの運用

特に幼児教育推進計画（案）は、公立幼稚園等の統廃合案が含まれており、大きな議論になっている課題です。我々は市民の皆さんからの多くのお声を元に、要望すべき事項を練り上げました（会派会議で相当に議論を重ねました）。

伊丹の幼児教育をよりよくしたいという目的はみな同じです。ベストな方法を引き続き熟議していきます。

その他、各議員がこだわりを持って声を上げている事項について訴えました。伊丹市を“住みたい街、住み続けたい街”になるようこれからも尽力します。



～情報はここから～

- ホームページ <http://sawako-aizaki.com>
- ブログ <http://yaplog.jp/sawako-aizaki/> 毎日更新中！
- Facebook <https://ja-jp.facebook.com/sawako.aizaki>
- ツイッター
- インスタグラム

相崎佐和子

検索

「フォーラム伊丹通信」発行中！

相崎が所属する会派「フォーラム伊丹」では、毎月「フォーラム伊丹通信」を発行しています。メンバーと共に駅などで配布していますが、郵送も受け付けています。ご希望の方は下記までご連絡ください。

相崎佐和子 プロフィール

- 1973年3月生 ●親和女子高校 ●奈良教育大学 ● 大学院(政治学)
- フリーアナウンサー ●地元ケーブルテレビ(現:ベイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市議会議員(現在3期目)
- 第61代 伊丹市議会議長 ○家族: 夫・長女(小6)・次女(小2)

発行元 : 相崎佐和子

連絡先 : 〒664-8503 伊丹市千僧1-1
伊丹市議会内

電話 : (090) 8528-3870

メール : sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp